

小鹿野町政策審議会 会議録

会議名称	小鹿野町政策審議会（第12回）		
日時	令和元年12月17日（火）		
開会時刻	14:00	閉会時刻	16:10
開催場所	小鹿野庁舎 第一会議室		
出席委員	小松 征三、宮林 茂幸、吉田 朗、今井 敏夫、宮本 一輝、山口 清文、坂本 泰孝、黒澤 忠弘、須崎真紀子、萩原 淳司、塩田 浩司（オブザーバー）、権藤 文義（オブザーバー）		
欠席委員	無し		
執行部・事務局出席	小鹿野町長 森 真太郎、小鹿野町副町長 長谷川 伸一 小鹿野町教育長 笠原 浩、総務課長 新井 昇、まちづくり推進室長 黒田 佳之、総合政策課長 分須亮太郎、産業振興課長 石田 伸二、総務課主幹 田嶋 哲也		
配布資料	第12回小鹿野町政策審議会次第 第11回小鹿野町政策審議会 会議録 小松会長提案書		

小鹿野町政策審議会 会議録

発言者	会 議 の 概 要
総務課長	<p>1 開会</p> <p>それでは、第 12 回小鹿野町政策審議会を開催させていただきます。</p> <p>なお、本日の傍聴希望者は現在のところ1名です。</p> <p>はじめに小松会長よりあいさつを申し上げます。</p>
小松会長	<p>2 あいさつ</p> <p>みなさんお忙しいところご参加ありがとうございます。我々の任期も来月の 1 月 25 日に迫っているところで、2 本の諮問の内、1 本は答申しました。もう 1 本の諮問について今日は委員のフリーディスカッションとし、その内容を今月中に私と今井さん、参加できる町内の委員の方と事務局で答申案を作成し、1 月 15 日までに委員に送りますので、意見をいただき任期までに是非答申を出したいと思っておりますので皆様のご協力をお願いします。</p>
総務課長	<p>続きまして、小鹿野町長 森真太郎よりあいさつを申し上げます。</p>
町長	<p>(町長あいさつ)</p>
総務課長	<p>次に議題に入りたいと思います。</p> <p>議長につきましては、小鹿野町政策審議会条例第6条の規定により、小松会長へお願いしたいと思います。</p> <p>小松会長よろしくお願いいいたします。</p>
小松会長	<p>3 議事</p> <p>それでは議長ということで議事を進行させていただきます。</p>
小松会長	<p>(1) 会議録署名委員の指名について</p> <p>議題(1)会議録署名委員の指名についてですが、こちらにつきましては黒澤委員、山口委員を指名します。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>
小松会長	<p>(2) 第11回会議録について</p> <p>次に、第11回会議録についてですが、開催通知と一緒に第11回会議録を送付しましたが、記載内容、誤字等がございましたら、ご指摘をお願いします。</p> <p>(意見なし)</p> <p>これで第11回会議録を確定します。</p>
小松会長	<p>(3) 各委員からの提案について</p> <p>次に、議題(3)各委員からの提案についてですが、諮問の定住・移住・交流人口の増加施策について提案いただき、その後フリーディスカッションを行いたいと思います。</p> <p>その意見の結果を答申案にまとめたいと思います。</p> <p>それでは、先日我々が視察に行った川場村がテレビ放送され、川場村が海外進出するということを含め、宮林先生から補足で説明をお願いします。</p>
宮林委員	<p>田園プラザの社長は父が長く村長をやった方で、本人は酒屋を継いでいたが村の全体の動きに入っていく。海外とのつながりを密に展開しており、ロサンゼルスで川場を</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

	<p>中心としたグッズやお酒を売り、ライスボール、おにぎりですが現地で人気が高く、日本では二流の米でも価値が高いというところに着眼し、米や漬物や総合的に売っていく。民間の力を利用するため PPP を活用し、コーディネイトは川場のノウハウを活用し、展開していく。やはり人と人とのつながりが大事であり、もう一つは商品に対する信用度をPRすることが重要だと言っているのと同時に情報ネットを活用していく。何事にも物語が重要で、香港やソウルにも店舗を持ち、ロサンゼルスでも現地で社員を採用し、食を広げていく。行政と民間がセットになり、まさに DMO として人を繋げていく。一番は自然を大切にし、農業をベースとし、信用度をつけて物語を大事にする。また、大磯に川場のスタイルをそのまま持っていき道の駅を作っています。来年6月頃にオープン予定。大磯は川場のノウハウを、川場は海の幸が無いいため、新鮮な海の幸を売ることができる。逆に川場の山の幸を大磯で広げることができる。そういった物語としくみをつくり市場に乗せていく。そして補助金の使い方がうまく、提案型ですが、地方創生のモデルを作りますのでお金を出しませんかというやり方。そうするとそこに人がどんどん入っていく。ただ、このスタイルもいざれどこかで転換が必要だと考えており、今川場も庁舎を作っていますが、日本の文化、食、里山文化を外に向け、都市との交流を踏まえ外国人にも見に来てもらう。もう一つ、歴史的な沼田城との関係で、利根川の源流で沼田城に水を引いていた原点を見つけ、その水が一番おいしいという分析をし、外国で日本の水が人気が高いので工場を作って水を作る。年間 50 億の産業を作ろうとしている。自然を守り文化を大切にするという特徴があります。</p>
<p>小松会長</p>	<p>ありがとうございました。 では坂本委員から提案をお願いします。</p>
<p>坂本委員</p>	<p>移住・定住には、埼玉県としてもここ数年力を入れている事業です。今年度の県の取り組みとして移住支援金制度を創設しました。東京圏から若い人を秩父地域に連れてくる事業であり、一世帯当たり 100 万円、単身でも 60 万円支援するというもの。条件としては、小鹿野町の企業にも登録していただいて、そこへ移住者が就職する場合や起業する場合に支援するというもの。小鹿野町では松本興産(株)、秩父エレクトロン(株)、木村木材が登録されています。企業にも売りの一つになると思う。これを拡大して欲しい。これは今年度の 9 月下旬から始まった制度で実績はまだこれからになる。また、都内で移住相談セミナーや交流会、個別相談会しており、2 月にも小鹿野町の協力もいただき有楽町で行う。ただ、見直しも必要だと思っている。各市町村が一生懸命相談会をやっているのに県が同じことをやっても仕方ない。町がやろうとしていることを後押しする。財政支援の補助金をつくる。広報の仕方など。また、小鹿野町は地域おこし協力隊が埼玉県でもトップレベルの活躍をしている。県でも高い評価しているので、そういった方を上手く活用し、移住定住対策を進めてもらうと良いと思います。</p>
<p>小松会長</p>	<p>3 社しかないという話だが、町の窓口はどちらですか。</p>
<p>町長</p>	<p>総合政策課です。</p>
<p>小松会長</p>	<p>各企業が良く理解していないのではないか。みんな登録すれば良いのになぜしない</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

	のか。
今井委員	商工会でも聞いていない。それは良いですね。
坂本委員	勉強会も開催しているのでそういった場では情報を出しているのだが。
総合政策課長	町でも広報やHPで情報提供しているが、周知しきれていない。商工会とも連携して登録企業が増えるようPRしたい。
小松会長	商工会と町の連携は極めて悪くないか。
今井委員	職員は連携していると思うが、我々のような非常勤には情報が来ていないかと思う。
町長	その辺は私も危惧を感じており、組織的にもおもてなし課があったり、産業振興課があったりで情報交換が上手くいっていない部分もあるかと思う。商工会とも密にしてやっていきたい。
小松会長	埼玉県の人だめなのか。例えば県南からの移住者は。
坂本委員	だめです。特に東京 23 区をターゲットにしている。地域限定で、長瀨町以外の秩父の市町と飯能、都幾川、東秩父、神川で 9 市町村しか対象となっていない。だから余計にメリットがあります。11 月 16 日現在のマッチングサイトに登録してもらった企業はまだ 26 社しかない。だからこれから増えていけば良いと思います。
小松会長	秩父から見れば県南は東京と同じ。是非県南も含めて欲しい。
坂本委員	県内の移動は制度として対象としていないのです。
小松会長	対象の制度にしてください。
坂本委員	国の制度なものですから。
吉田委員	是非県から国に上げて欲しい。
坂本委員	確かに秩父と県南は違う。秩父の事情を国に訴えて特別に枠を広げてもらった制度もあります。ですから国に声を上げていくことは大事です。
小松会長	埼玉県の県南と県北は違う。是非町長には政治に反映してもらって国を変えて欲しい。
坂本委員	埼玉県の特徴として圏央道の北と南の格差をよく言われる。国政調査で人口 5%以上減っている自治体が圏央道の北に集中しているという特徴があります。
小松会長	秩父の市町村長会は力がないのではないか。秩父に鉱山があるのに会社は日高や熊谷にあり、材料を運んでいる。ここでやれば良い。政治力を発揮し、鉱山を掘らせないくらいの圧力をかけるべきでは。それが政治だと思う。 では、宮本委員提案をお願いします。
宮本委員	都内の日本人学校をまわって留学生を秩父に連れてきて、秩父に就職させるという企画があると話しましたが、先日発表され、乾杯共和国という企画をやりました。在日留学生のための秩父めぐりの旅。酒造メーカーが中心ですが、神社に行ったり、氷柱、いちご狩りなど。その夜、外国人の就労希望者説明会を1月に2回1泊で行うことになりましたが、定員オーバーです。秩父で、もちろん小鹿野町もだが、これからは外国人労働者を増やすことを考える必要があります。博多のホテルのフロントは必ず一人以上

小鹿野町政策審議会 会議録

	<p>外国人がいます。オリンピックもありますし、こちらにも足を延ばしてくると思う。通訳も必要。日本人学校に来る人は優秀なので、是非こちらに就職してもらえよう PR が必要だと思います。都内が人気なので秩父の魅力をアピールできたら良い。うちも中国、台湾、ベトナムの人を採用しようと思ったが入国審査が厳しく、秩父の時給で申請すると必ず落とされる。今年の 4 月に緩和されたのでチャンスだと思う。秩父の 5・6 件の旅館で外国人を採用しています。住まいも必要になるし、家族も呼ぶかもしれませんがこれからは必要かと思っています。</p>
<p>小松会長</p>	<p>ありがとうございました。では宮林委員お願いします。</p>
<p>宮林委員</p>	<p>団塊の世代が高齢化し、都市にも大きな変革が来るだろうと思われる。今までの人の動きは土日だったが日常的になってくるので、受け皿を整備することで地方に人が入ってくる。もう一つは上流中流下流というところで、我々が入っている小菅村ですが、奥多摩では先日の台風で被害を大きく受けたが、小菅村はあまり受けなかった。これは山の手入れが入っているから。ということから、上流と下流の命の繋がりをもっと考えた方が良いでしょう。下流地域を守るのは上流地域。上流の山林や産業を守ることで下流が守られるということ。どこで時間 80mm、100 mm の雨が降るかわからない時代で、上流域を守らないと下流域は守れない。東京から二時間で来れるが、トンネルと掘らないと。嵐山から一本と、秩父から一本。そしていつでも逃げられる態勢をとる。荒川流域 690 万人くらいいるが、どうしても逃げられない人が 80 万人は出る。こういう人は危険が迫ったら早く逃げた方が良いでしょう。そこで普段から減災教育、上流での農業体験等やりながら上下流を繋いでおいて強い連携の仕組みを作る。もう一つ意外なこともかもしれないが、亡くなる人が相当増えてくる。牛久観音には 30 万人入るとか。まだ半分は空いていてどんどん入ってくる。観光地になっており永代供養している。こういうところは東京から二時間くらいのところが一番良いのかもしれない。源流があり、景観が良いこともあって交流人口が倍増となる新しい創造になるかもしれない。</p>
<p>小松会長</p>	<p>ありがとうございました。では吉田委員お願いします。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>特に定住に関して前から定住してほしいと思っています。町のホームページに移住相談窓口のページがあり、プロデュースもしていると思われる地域おこし協力隊の本さんが私たちの地域に住んでいます。全国各地で移住の活動がありますが、地域住民となじめるかが定住への問題になります。お祭りや共同作業など、どれだけ地域に溶け込めるか。先日、日本に住んでいる外国人が出ていたテレビ番組で、お客さんでいたらダメだという話がありました。そこに住むという気持ち、地域での決まりになじんでいくんだという姿勢が大事だと言っていた。つまり、住む場所とは別に人と人との関係が重要になる。この地域はこういうところ、こういう意識を持っているなどと移住希望者に説明できるような小鹿野ソムリエや小鹿野コンシェルジュみたいな、地域をフラットで紹介できる、ヒントを提供できるようなシステムがあっても良いと思います。地域の中でもそういった体制、セクションがあればよりスムーズに進むと思う。</p>
<p>小松会長</p>	<p>ありがとうございました。では、黒澤委員お願いします。</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

黒澤委員	<p>私が使っている農の雇用事業があります。独立できる青年の育成、農業のスキルをつける事業ですが、2年間で240万円を事業主がもらえる制度です。対象が45歳から50歳以下に広がりました。私は今までに4人使っていますが採択されなかったことはありません。後継者のいない年配の農家や規模を縮小している農家も年間120万出るわけですから少し足せば雇えるのではないかと思います。農業を学んだ若手は引退間近のそういった農家を引き継いでも良いし、譲った人は逆にその人に雇用してもらって小遣いを貰っても良い。受け入れる農家を増やすようPRできると良いと思う。若い人は申請書類を作れるが、年配の人の作成は役場が作成してあげるとか。そういうことなら受け入れても良いよ、という農家を募集し、受け入れPRをしていただければと思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございます。では山口委員お願いします。</p>
山口委員	<p>私はこの地に移住して15年になりますが、地域に溶け込むにも個人差がある。溶け込まない良さもあったが、私は溶け込んでしまった。それはそれで楽しい。不思議なことは、東京から2時間で来ることができ、テレビでよく小鹿野、小鹿野って出ている割には人が来ないのには決定的に何か魅力が足りないかなど。氷柱なんかは決定的な魅力があるから点で来る。歌舞伎を充実させるとか、芸能会館を作るとか、歌舞伎の他にも太鼓の団体が15団体もあり、獅子舞があつたりと、日本でも数少ない芸能の里なのです。どこでも一つはあるが、ここは歌舞伎は突出しているうえに、総合的にあるのです。年間通じてなにかしらやっているし、小鹿野に行けば習い事できるという、芸術で魅力があるからと住み着いてくれる人がいても良いと思う。もう一つ話は変わりますが、小鹿野は地震が無い。先日災害はあつたが、街中は無くて安全。そういうことから東京のどこかと契約して災害があつた時に避難する、災害避難所のふるさとづくりをしたらどうか。夏休みにも来てもらって何かあつた時には一か月くらい面倒を見てもらう。戦争でいう疎開の災害疎開。空いている学校を使って。普段は何もないのだから夏休みには遊びに来てもらう。話は戻るが、200人くらいが入れる芝居小屋を作ると良いと思う。もう一つは元気な老人を連れてくることです。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。では須崎委員お願いします。</p>
須崎委員	<p>災害時に下流の方を受け入れるのは良いと思います。そういう時は宿も観光客を取れないので逆に受け入れたたりもできます。移住者が男性の場合、消防や祭りなどつきあいが大変です。少しずつ変えていく必要があると思います。女性はあまり大変ではないので来やすいと思います。また、子供を育てている立場から教育の特色化というのを思います。小学校に上がる前の自然を使った教育、体を使った教育は創造性を育むために非常に良いと思います。小中高の連携ができることも良いですし、自己肯定感、褒められる、認められることは非常に大切だと思う。親の教育も大事で、親子のコミュニケーションは非常に大事だと思う。そういうことを基盤に意欲を育てることが大事だと思う。高校存続のためにも公営塾によって高校受験者が増えたということも聞くので、また世界に通じるよう英語力の強化、短期海外留学の支援をするとか、お金が無くて公</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

	<p>立でできるという教育が良いと思います。魅力化プロジェクトもあるので、生徒が自ら自分の自己実現の力になる教育が良いと思います。スポーツも大切。そういったことが移住者受け入れの良い材料になると思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございます。では、萩原委員お願いします。</p>
萩原委員	<p>2点あります。観光では西武鉄道も元気になってきた。交通も良くなっている。練馬から1時間半で来る。花園にアウトレットができ、熊谷もラグビーで盛り上がった。深谷は大河ドラマが来る。となると、北までは来るが、そこから秩父までどうするかが競争になる。そして、秩父に来たら必ず小鹿野に来るという意識付けをもつよう考えていただきたい。観光開発はそこに行ったら何をすると。一つは前にも言いましたが、三峰口からぐるっと小鹿野を回って帰る、逆に東京方面からは小鹿野を通して三峰口へ行くと、いうルートを意識づけるよう考えると良いと思います。もう一つは、移住には働く場、住居、教育、病気の4つの心配があるが、個人のニーズは変わるので興味を持った人には地元を案内できる地元と移住者をつなぐようなコンシェルジュのような人を地元の中から数人育成する必要があるかと思います。映画を見るにもネットでリアルタイムに見れる時代で格差は無くなってきているので、自然に囲まれている良いところだということを打ち出していく必要があると思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。塩田オブザーバーお願いします。</p>
塩田オブザーバー	<p>宮林先生の言った霊園を地域商社おがなので、営利目的でやったら面白いのではないかと思います。何周忌、時期には来ますし、日帰りで帰らせない魅力あるものを発信させれば、お墓参りをしながらどこか寄っていきようとなりますし、環境が良ければ親の近くで老後を迎えようかなという人も増えると思います。前にも話したと思いますが、夫婦が亡くなり空き家になったような情報は銀行には来ない。ところが、熊谷駅前の支店から小鹿野の物件が売りに出ているような情報が来ることがあります。このような物件がかなり埋もれているのではないかと。それを買い上げて、疎開の受け入れに使用するか、一度来てみれば、静かで良いところだと、もう一つ週末の家ということで週末だけ来るとか活性化するのではないかと思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。では、権藤オブザーバー何かありましたらお願いします。</p>
権藤オブザーバー	<p>私は今回初めて小鹿野町に来ましたが、初めに大きい看板があって、歌舞伎と何かと何かで、ちょっと忘れてしまいましたが、3つは欲張っているなど。小鹿神社に歩いて行ったところ、バイクによる町づくりの町という看板も見まして、この町の焦点はどこにあるのだろうと思いました。私は福岡県の田舎町出身ですが、隣町に田主丸町がありまして、植木とフルーツと河童の町ですが、その町がよりによって河童をとりまして、駅舎を河童にしました。そうするとそれを見に人が来ます。思い切ったことをやっても良いのではないかと思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。今井委員お願いします。</p>
今井委員	<p>私は30年以上前に合併しなくて済む方法を仲間と考えたときに、刑務所を移転したいという件があり、話を進めたが地元を持ってくと潰されました。その後、秩父は年間</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

	<p>400のお祭りがあるということから、観光の為に全部土日に持ってきたらどうかと宮司のところへ行くと神様をなんだと思っていると潰されました。また、小鹿野町に鹿公園がありますが、日当たりが良いので墓地にして、管理費をもらうことで西武駅までの送迎を行いますという事業を考えたが1市4町の長に反対されました。唯一横瀬町の当時の富田町長は面白い、西武に霊柩車の電車を作ってもらい、墓地も横瀬に作ったらどうかと賛同してくれました。また、古民家や空き家情報をまとめようと今の長谷川副町長たちと当時の関口町長のもと進めたものが今の空き家情報の核になり、ファインド秩父ということで秩父は一つで動いています。当時山梨県が空き家の事業は一番進んでいるということで行きましたが、倒れかかっているような空き家でも、これ50万で売れます。なぜと言うと目の前に大きな富士山が見えるからということで、そういう核になるものがあるとすごいものになります。15年位前に池袋に行って、秩父、小鹿野という何を思い浮かべますかというアンケートを実施した時に、それは何だと思いませんか。「温泉」なんです。その後が良くない。日帰りがつきます。日帰りでは困るのです。最後に定住について、大家族の受け入れをしたことがあり、小鹿野町でも子供が生まれました。もう一人国際医療センター勤務の方で小鹿野町に住みたいという方がいましたが、秩父銘仙の方と仲良くなり、秩父市の空き家に住んだ方がいます。情報を見てそういう方が入ってきていることも事実です。移住を本当にやるなら町が本気になってどんどんPRに出ていかないとだと思えます。面接をすると、まずただで住めるところある？と聞かれます。あと医療費ですが、小鹿野町は18歳まで医療費無料。ここはもっとアピールすべきです。子育てには素晴らしい地域です。最後になりますが、山村留学で県南から小鹿野町に来ている子たちをうちのアルバイトで使ったことがあります。みんな良い子です。彼らが卒業したら町に残ってもらうよう考えた方が良くと思います。彼らは小鹿野町が好きで来ているので、彼らからも発信してもらうと良いと思います。本当に最後ですが、外国人採用の話がありましたが、今、民間企業は人手不足で本気で考えています。来年インドネシアから3人優秀な子が来ます。現地の日本語学校の校長先生のルートです。5年後インドネシアに帰って家を建てるために5年間一生懸命働きますと言っています。</p>
<p>小松会長</p>	<p>私の提案は事務局に出してあります。小鹿野町は小鹿野町です。秩父ではなく。秩父で何かやるとなると魅力のあるのは秩父になります。同じものをやっても仕方ない。地の不利をどう有利にするか。役場職員はデイリーワークが仕事になってはだめです。私の家の周りも30軒くらいありますが、子供が出ていたりで2・3人しか残らないと思います。危機です。その意識が足りない。もっとドラスティックに何かをやるんだという決意のもとにやる必要がある。上杉鷹山が幕府に領地を返納しようとして追いつまされた時に、農家が離散してしまうので若年の結婚に手当を出して若年結婚を勧めました。そして定住させる。それくらいのことを行って上杉は残りました。そう考えると、現在の空き家対策など何にもならない。皆さんの情報量があれば相当の事ができます。私は町への年賀状に必ず一筆書き加え、こういうことをやってほしい、何か情報はないか、ということで結局4社工場誘致に成功しています。皆さんは連れてきましたか。緊</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

	<p>迫感が無い。私の提案を答申に入れるかはまた検討しますが、土地を無料であげなければ小鹿野に人は来ません。空き家に関しては水回りをきちんと改修しなければ人は来ません。同じことをやってはダメです。長尾根の屏風は高い。高いが故に隔離している部分はある。歌舞伎にしても太鼓にしてもプロはいない。それで食べている人はいない。歌舞伎にしても累積すると町の予算をそうとう使ってきたが、なんら変わっていない。それはプロがないから。須崎旅館や宮本荘に泊まった人を夜案内するところがあるか。必ず龍勢会館や祭り会館やとなる。だから土地はただでやる。庁舎については建て直すのは合理化にはなる。一つにするのは大賛成。ここに建てるのは問題の先送り。土地の買収が無いから楽だ。ハザードマップで危険地域になっている。ボーリング結果から問題ないと言っているが、科学など自然の前には無力だ。そういうことを避ける必要がある。学校統合だって何ですか。統合したら教育が無ければ移住してしまう。町の経営そのものです。町長のポリシーでなければいけない。だからどういうバックアップをすとか。付加価値だけで30億くらいシュリンクしている。条例で統合するなんてとんでもないわけだ。我々が当時まちづくりをやったときに30億の考えだったが、いろんな補助金を使うことで町の予算は2億でよかったです。その経験があるから強く言っている。災害復旧に9億かかるというが、あまり家の無い山奥の道。9億あったら住宅ができてしまう。もう一つ、私が連れてきた4社が異口同音に言うのは、ここは災害が無いですね、ということ。なぜ災害が無いからここへ来いという宣伝をしないのかと各社が言っている。地震があっても私は地震を感じたことが無いと。そういう特徴を是非生かしていただきたい。そういうことで提案を出してありますので検討していただきたい。役場の職員は武士。将来どうあるか、町長にも是非お願いしたい。</p>
小松会長	<p>今までの話で質問や意見がありましたらお願いします。それを今月中にまとめたいと思います。</p>
宮林委員	<p>ナノセルロース、リフリン、新しい産業の手段ですが、ここ5年くらいで相当変わってくる。ここは森林資源が豊富なので、研究所を入れてここで開発するのもありだと思います。これは下の企業はかなり探していますので面白いことになるかもしれない。あと、防災の関係でセメントのトンネルを利用して水を送ってやる。5年から10年で世の中が変わってきますので先手を打つのが重要です。</p>
小松会長	<p>今の水の提案はグッドアイデアですね。水道料が上がるから、下から権利金を取れば良い。</p>
宮林委員	<p>あと国際的にやっていくならSDGsです。この町は先駆的にやっている、そういう政策を打っていくと変わってきます。</p>
小松会長	<p>りそなさんが付けているバッジですね。</p>
塩田オブザーバー	<p>国連が推奨している持続可能な開発目標です。17項目あり、うちは4項目を大事にしています。環境問題をやるならペーパーレスにする、働き方改革、女性登用の推進などです。</p>
小松会長	<p>秩父市がゼロカーボンを打ち出している。</p>

小鹿野町政策審議会 会議録

町長	新電力会社を作ってそれが基盤になっている。ゴミ発電など。
宮林委員	Co2の件で食料の移動を考えると一時間以内に持っていくとオフセットになる。
副町長	庁舎の件で、SDGsということで環境に配慮するということから、地元の木を使ってと考えています。庁舎の木造事例があまり無いため。クラブヴォーバンとも協力して。
宮林委員	ウッドデザイン賞に載るようにすると良い。そうするとSDGsもまた上がります。企業がくっついてくる。我々ができないものが小鹿野町でできると。国連はSDGsやっていないとファンドを出さないといい出している。お金出せない。
小松会長	庁舎の木材というのは構造物も木材ですか。
町長	木材による木造です。
小松会長	維持費はどうか。
町長	変わらないと思う。外壁は日焼けするので考えなければだが。
今井委員	地元の木材を集成材にしてということです。
町長	集成材です。そうしないとスパンが取れないです。
小松会長	正永寺が燃えて再建するときに、燃えないよう鉄筋コンクリートにしようとしたが、檀家が400では止めるように言われた。なぜかという、5年に1度くらいカビのために塗装が必要になるからと。日本建築で日本の材料を使用していればそれは無い。日本の風土に合っている。
宮林委員	漆を使えばもっと良い。1300年持ちます。国宝級は漆を塗ります。漆を植えると良い。
小松会長	権藤さんが言うようにランドマークが無い。だから私は庁舎を町の真ん中に建てて、公営住宅をそこに作って災害の人、山奥の人を入れる。そして効率的な町をつくる。そこに芝居小屋も作ってランドマークにする。そうしないと若い人は来ない。若い人は3町内には住めないと。一番大きな理由はお祭り。そして町内費。年間2・3万円はかかる。
宮本委員	年末年始に旅行に行く人が多い。国内3000万人、海外80万人。この地域に住むと旅行に行けない。盆と正月くらい休ませろだが、盆には新盆まわりがある。新盆まわりがあるはここだけです。新年会があり。地域の方は強制ですから。そういう声を聞きます。そこを改革してほしいです。
小松会長	今まで出た意見をまとめて、答申案を皆さんに送ります。言い忘れたことがあったら事務局に資料提出や電話でも良いのでお願いします。任期中に答申したいと思います。次回会議を1月20日の午後2時に決めたいと思います。 以上で本日の議事を終了します。
総務課長	4 その他 (12月議会定例会における(株)地域商社おがのに関する一般質問・答弁について報告)